

平成 19 年度第 1 回津市入札等監視委員会議事概要

日時 平成 19 年 6 月 26 日（火）午後 2 時から 3 時 30 分まで
会場 津市庁舎 4 階庁議室
出席者 月岡存 委員長（三重大学大学院生物資源学研究科教授）
伊藤庄吉 委員（行政書士）
滝澤多佳子 委員（税理士）
西川源誌 委員（弁護士）
土方良明 委員（公認会計士）
事務局 副市長、財務部長、財務部次長、契約財産課長ほか 3 人
議題及び審議の概要

1 入札・契約に関する報告について

(1) 入札及び契約手続の運用状況

Q 「中止」の理由は？

A 地域公募型指名競争入札において、応札者が既定数(3者)に満たなかったものが 2 件、参加意思確認型指名競争入札において、応札者が無かったものが 1 件です。

事後の対応としましては、公募型の 2 件は 19 年度に回し、参加意思確認型の 1 件は随意契約としました。

Q 参加意思確認型は 1 者で成立するが、公募型は 3 者以上が必要、この差は何か。

A 公募型は条件を付した上で、広く参加を求めているので、競争性を確保するために 3 者以上の応札を必要としています。これに対し参加意思確認型は、こちらが参加業者を指名しており、その施工能力を認めているので 1 者以上で成立としています。

(2) 指名停止措置等の運用状況

Q 今、何社くらいが指名停止になっているか、分かりますか。

A 登録業者数、約 2,000 者のうち約 50 者程度です。

Q № 18、№ 19 は同じ業者名ですが、指名停止が 2 回ということですか。2 回目にはペナルティがあると聞いた覚えがあるのですが。

A 別の案件で指名停止が 2 回ということ。指名停止の月数は、1 回目は最低の月数、2 回目は 1 か月加算します。

2 入札等監視業務について（入札・契約抽出事案の審議）

(1) 平成 18 年度公園補第 1 号 町民の森公園グランド整備(照明)工事 < 公募型指名競争入札 工事 >

Q 落札率が高い。電気工事はこうですか。

A 電気(区分 A 1)に登載されている者は 41 者で、ほかの条件で絞られてきますが、結果として 6 者の応募がありました。落札率につきまして、入札の結果としての数値であると考えています。

Q 他の地域(松阪、四日市)はどうですか。

A 他市の状況は把握していません。

Q 「町民の森公園」という名称を変更する考えは？

A 名称を変更するかどうかは聞き及んでいませんが、津市として整理されていると思います。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

(2) 平成18年度下建公補第1 - 15号 棕本処理区公共下水道測量業務委託
<公募型指名競争入札 委託>

Q 失格者が多いが、これは最低制限価格を割り込んでも仕事ができるという業界の考えではないのか。

A 最低制限価格は、直接経費と間接経費を基とし、業務の内容を考慮して設定率を乗じて算定しています。業者の経営形態によっては、人件費等が節約できる場所もあるものと思われます。

Q 1日にどれくらい測量できるのか。測量箇所は近接しているのか。

A 今回の施工場所は平坦で、見通しのきくところですが、1日の測量可能箇所数は把握しておりません。

Q 今までの測量業務の入札で、90%の失格者が出たことは？過当な競争が行われているのではないか。多くの失格者が出る工種について、検討してはどうか。

A 1月末に行いました予定価格、最低制限価格の見直しについて、その周知が行き届いていない面も考えられます。数値は高めに軌道修正しましたが、最低制限価格については、表現するのに難しいところがあり、判りにくくなっています。

Q 千円の差で、落札と失格に分かれることについて、いかがですか。

A 地方公共団体では、契約内容に適合した履行を確保するため、最低制限価格制度及び低入札価格調査制度を採用することができます。ほとんどの市町村が、最低制限価格制度を採用しています。今後、総合評価方式の流れから、低入札価格調査制度についての検討が求められています。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

(3) 平成18年度下建都第3号 上浜都市下水路(桜橋ポンプ場フェンス設置等)築造工事

<参加意思確認型指名競争入札 工事>

Q 何故、8者が辞退したのか。

A 辞退について、特に理由を求めています。年度末で、他に工事を抱えているなど、技術者が専任で配置できないことも一因だと考えられます。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

(4) 平成 18 年度久工下建公第 1 - 2 号 東部排水区雨水管渠実施設計(基本・詳細)業務委託

< 参加意思確認型指名競争入札 委託 >

Q 最低制限価格について、工事と設計の違いは？

A 工事につきましては、直接工事費、共通仮設費、現場管理費を基にし、工事の内容を考慮して設定率を乗じて算定しています。設計につきましては、直接経費と間接経費を基にし、率を乗じて算定しております。

Q 同日付けで 4 件契約している業者がいるが、他市の場合、同日 2 件までというように制限をしているところもあるが、津市はこのような制限がないのか。業者育成という面から適切ではないのではないか。

A 技術者が専任で配置できれば、そのような制限はありません。業者の育成という面から、業務の配分については、検討していかなければならない課題であると考えます。

* 本件については適性に処理されているものと認める。

(5) 平成 18 年度下建公補第 46 号 中別保第 1 処理分区公共下水道工事(その 2)

< 随意契約 >

Q 元請けとの契約が解約となったのか。

A そのとおりです。

Q 当初と今回の予定価格は大分、違うのか。

A 解約時の進捗率は 52% で、特に緊急に対応を要する箇所を今回、施工したものです。

Q 見積価格が予定価格を超えた場合はどうするのか。

A 見積徴取を、再度、行います。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

3 その他

次回の会議の日程について

平成 19 年 8 月 24 日(金)午後 2 時から(詳細は後日事務局から連絡)と決定した。

抽出工事の概要

No. 1

件 名	平成18年度公園補第1号 町民の森公園グラウンド整備(照明)工事
落 札 者	(株)カンキョ -
業 種 (格 付)	電気 (A1)
施 工 場 所	津市河芸町浜田地内
工 期	平成19年8月3日 限り
工 事 概 要	高圧受電設備 1箇所 高圧配線工 一式 低圧配線工 一式 ハンドホール工 4箇所 投光器 84基 分電盤 8基 点灯盤 1基 照明鉄塔製作・建柱(9灯用) 2基 照明鉄塔製作・建柱(12灯用) 2基 公園照明 1基 グラウンド復旧工 2,660m² 仮設工(敷鉄板) 一式
入 札 方 法	公募型指名競争入札
入 札 日 時	平成19年2月21日 9時45分
入 札 参 加 資 格 要 件	(1)津市建設工事等公募型指名競争入札実施要領第3条第1号から第5号までに定める要件を備えている者 (2)経営事項審査を受け経営に関する客観的事項の完成工事高を有する者 (3)市内に本店を有する者 (4)平成18年度公募型・地域公募型指名競争入札対象業種(電気(区分A1))に登載されている者 (5)特定建設業の許可を有する者 (6)同業種の技術者を専任で配置できる者(監理技術者の資格を有する者)

予 定 価 格	81,992,000 円 (事前公表)
落 札 価 格	77,550,000 円
最低制限価格	59,589,000 円 (契約締結後に公表)
落 札 率	94.58 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

	入 札 者	入札金額	備考
1	(株)カンキョ -	77,550,000	落札決定
2	三重電業(株)	79,197,000	
3	(株)山電	79,950,000	
4	三重日信電子(株)	80,345,000	
5	(株)デンソー中部 三重支社	81,000,000	
6	ジェイエフイー三重テックサービス(株)	81,800,000	
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

参加資格を有すると認められない者		
者数	業 者 名	理由
1		
2		
3		

抽出工事の概要

No. 2

件 名	平成18年度下建公補第1 - 15号 棕本処理区公共下水道測量業務委託
落 札 者	(株)志登茂コンサルタント
業 種 (部 門)	測量 (測量一般)
施 工 場 所	津市芸濃町棕本地内
工 期	平成19年6月29日 限り
工 事 概 要	補助対象業務 4級基準点測量 115点 仮BM設置 3.47km 平板測量 0.247km² 市単独業務 4級基準点測量 23点 仮BM設置 0.23km 平板測量 0.045km²
入 札 方 法	公募型指名競争入札
入 札 日 時	平成19年2月21日 9時30分
入 札 参 加 資 格 要 件	(1)津市建設工事等公募型指名競争入札実施要領第3条第1号から第5号までに定める要件を備えている者 (2)経営事項審査を受け経営に関する客観的事項の完成工事高を有する者 (3)市内に本店を有する者 (4)平成18年度公募型・地域公募型指名競争入札対象業種(測量一般)に登載されている者 (5)同業種の技術者を専任で配置できる者(測量士の資格を有する者)

予 定 価 格	7,486,000 円 (事前公表)
落 札 価 格	5,217,000 円
最低制限価格	5,094,000 円 (契約締結後に公表)
	すべて税抜き
落 札 率	69.69 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

	入 札 者	入札金額	備考
1	(有)テクノスリー	4,304,000	失格(最低制限価格未滿)
2	(株)Y U M E技術	4,460,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(株)中央鑑定コンサルタント	4,496,000	失格(最低制限価格未滿)
4	(有)山川測量設計	4,517,000	失格(最低制限価格未滿)
5	(有)三重シビルシステム	4,718,000	失格(最低制限価格未滿)
6	(株)東海測量設計	4,735,000	失格(最低制限価格未滿)
7	(有)サンユニティー設計	4,740,000	失格(最低制限価格未滿)
8	(株)東光測量設計事務所	4,790,000	失格(最低制限価格未滿)
9	(有)新興測量設計	4,790,000	失格(最低制限価格未滿)
10	(株)信榮企画	4,795,000	失格(最低制限価格未滿)
11	杉山コンサルタンツ(株)	4,795,000	失格(最低制限価格未滿)
12	(株)三洋開発	4,796,000	失格(最低制限価格未滿)
13	イチシ測量設計(株)	4,813,000	失格(最低制限価格未滿)
14	正和測量設計(株)	4,840,000	失格(最低制限価格未滿)
15	(有)三濃測量設計	4,847,000	失格(最低制限価格未滿)
16	(有)アルファプラン	4,851,000	失格(最低制限価格未滿)
17	坂口測量(有)	4,855,000	失格(最低制限価格未滿)
18	(有)ナカムラ測量設計	4,856,000	失格(最低制限価格未滿)
19	(有)左近測地	4,865,000	失格(最低制限価格未滿)
20	(有)シー・エスコンサルタント	4,875,000	失格(最低制限価格未滿)
21	(株)三重中央コンサルタント	4,980,000	失格(最低制限価格未滿)
22	(有)藤川測量設計事務所	4,983,000	失格(最低制限価格未滿)
23	新三重技術開発(株)	4,988,000	失格(最低制限価格未滿)
24	南海カツマ(株)	5,004,000	失格(最低制限価格未滿)
25	(有)東海プロジェクト	5,090,000	失格(最低制限価格未滿)
26	(株)志登茂コンサルタント	5,217,000	落札決定
27	(株)福田測量社	5,230,000	
28	(株)三重新成コンサルタント	6,000,000	
29			
30			

参加資格を有すると認められない者

者数	業 者 名	理由
1	(株)若鈴	領収書等なし
2	(有)アイシン地測	領収書等なし
3		

抽出工事の概要

No. 3

件 名	平成18年度下建都第3号 上浜都市下水路(桜橋ポンプ場フェンス設置等)築造工事
落 札 者	(株)西出
業 種	とび・土工・コンクリート
施 工 場 所	津市桜橋三丁目地内
工 期	平成19年3月26日 限り
工 事 概 要	フェンス工 335m 張コンクリート工 822m²
入 札 方 法	参加意思確認型指名競争入札
入 札 日 時	平成19年1月17日 10時20分
入 札 参 加 資 格 要 件	建設業法に基づく建設業の許可(業種:とび・土工・コンクリート)を有している者 経営事項審査を受け経営に関する客観的事項の完成工事高を有する者 同業種の技術者を有する者 同業種の希望業種欄に登載されている者 市内に本店を有する者 当該工事に類似する実績を有する者

予 定 価 格	8,653,000 円 (事前公表)
落 札 価 格	6,050,000 円
最低制限価格	6,003,000 円 (契約締結後に公表)
	すべて税抜き
落 札 率	69.92 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。 (単位:円)

0	入 札 者	入札金額	備考
1	(株)ジェイエイ津安芸	5,914,000	失格(最低制限価格未滿)
2	中部産業(株)	5,943,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(株)デック	5,953,000	失格(最低制限価格未滿)
4	川嶋施設(有)	5,980,000	失格(最低制限価格未滿)
5	(株)西出	6,050,000	落札決定
6	三重レーンマーク(株)	6,057,000	
7	(有)永井組	6,280,000	
8	(有)大里産業	6,450,000	
9	テクノトーション(株)	6,489,000	
10	(株)上嶋建設	6,500,000	
11	(有)松村土木	7,000,000	
12	長勢建工(株)	7,350,000	
13	(株)アサイ	7,786,000	
14	(株)久居屋	7,850,000	
15	中央産商(株)	8,437,000	
16	(有)きよみ工業	8,440,000	
17	東進産業(株)	辞退	
18	藪建設(株)	辞退	
19	(株)アイケーディ	辞退	
20	(有)ヨシダ	辞退	
21	(有)新光土木	辞退	
22	(有)石田建設	辞退	
23	三協建設(株)	辞退	
24	笠井興業	辞退	
25			
26			
27			
28			
29			
30			

抽出工事の概要

No. 4

件 名	平成18年度久工下建公第1 - 2号 東部排水区雨水管渠実施設計(基本・詳細)業務委託
落 札 者	南海カツマ(株)
業 種 (部 門)	土木コンサルタント (下水道)
施 工 場 所	津市久居新町及び久居持川町地内
工 期	平成19年7月5日 限り
工 事 概 要	実施設計 基本設計 19.84ha 詳細設計(開削工法) 531m 詳細設計(推進工法) 67m
入 札 方 法	参加意思確認型指名競争入札
入 札 日 時	平成19年2月14日 10時15分
入 札 参 加 資 格 要 件	土木関係建設コンサルタント(下水道)の登録を有する者 土木関係建設コンサルタント(下水道)の営業収入金額を有する者 同業種の技術者を有する者 同業種の希望業種欄に登載されている者 市内に本店を有する者 又は、市内に支店等を有し、下水道部門に係る営業収入金額が5億円以上の者

予 定 価 格 20,858,000 円 (事前公表)
落 札 価 格 9,890,000 円
最低制限価格 9,666,000 円 (契約締結後に公表)

すべて税抜き

落 札 率 47.42 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

0	入 札 者	入札金額	備考
1	南海カツマ(株)	9,890,000	落札決定
2	(株)中央設計技術研究所 三重事務所	9,900,000	
3	(株)極東技工コンサルタント三重事務所	10,420,000	
4	(株)ニュージェック三重事務所	10,700,000	
5	新日本設計(株)三重営業所	10,800,000	
6	(株)五星中部事務所	10,814,000	
7	(株)オオバ三重営業所	10,900,000	
8	国際水道コンサルタント(株)中部支社三重事務所	11,500,000	
9	(株)三洋開発	12,466,000	
10	(株)日建技術コンサルタント三重事務所	12,500,000	
11	(株)日新技術コンサルタント三重営業所	12,520,000	
12	(株)三重中央コンサルタント	13,140,000	
13	日本シビックコンサルタント(株)三重事務所	13,200,000	
14	(株)若鈴	13,558,000	
15	中央コンサルタンツ(株)三重事務所	16,600,000	
16	日本水工設計(株)三重事務所	17,500,000	
17	オリジナル設計(株)三重営業所	17,500,000	
18	(株)日水コン三重事務所	17,700,000	
19	(株)浪速技研コンサルタント津営業所	18,200,000	
20	中日本建設コンサルタント(株)三重事務所	18,600,000	
21	パシフィックコンサルタンツ(株)三重事務所	18,790,000	
22	日本理水設計(株)三重事務所	18,956,000	
23	(株)ウエスコ 三重営業所	19,370,000	
24	内外エンジニアリング(株)三重営業所	20,000,000	
25	玉野総合コンサルタント(株)三重事務所	20,500,000	
26	(株)三重新成コンサルタント	辞退	
27			
28			
29			
30			

抽出工事の概要

No. 5

件名	平成18年度下建公補第46号 中別保第1処理分区公共下水道工事(その2)
見積者	(株)穂宝建設
業種	土木一式
施工場所	津市河芸町中別保地内
工期	平成19年3月30日 限り
工事概要	補助対象工事 内径150mm硬質塩化ビニル管布設工 105m 内径 75mm硬質塩化ビニル管布設工 44m 組立マンホール工 2箇所 小型マンホール工 1箇所 取付管およびます工 1箇所 契約期間 平成19年2月28日から平成19年3月30日まで(予定) 市単独工事 内径150mm硬質塩化ビニル管布設工 8m 小型マンホール工 1箇所 取付管およびます工 1箇所
契約方法	随意契約
見積日時	平成19年3月7日 11時00分
随意契約理由	当工事は、「平成18年度下建公補第9号中別保第1処理分区公共下水道工事」が平成19年2月5日に契約解除されたため、特に緊急に対応を要する箇所を施工するものである。工事現場は施工途中の状態のまま放置すると道路陥没を起こす危険性があることから、契約解除となった工事の下請業者であり、施工現場及び工事内容を十分に熟知し、即対応が可能である当業者と地方自治法施行令第167条の2第1項第5号による随意契約。

予 定 価 格	11,815,000 円
落 札 価 格	11,700,000 円
	すべて税抜き
比 率	99.03 %

下記見積金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。(単位:円)

者数	見 積 者	第1回	第2回	第3回	備考
1	(株)穂宝建設	11,700,000			決定